

2026/3/23	
議 事 録	
アパレル技能科 教育課程編成委員会ミーティング	
日 時	2026年3月5日(木) 16:00～17:00 オンライン
場 所	東京服飾専門学校(B1) 豊島区巢鴨1-19-7
企業出席者	株式会社ステップス常務取締役 塚田 龍一様
	株式会社クレヨン人事営業部マネージャー 森井久美子様
	有限会社ビーシーコスチューム 代表取締役 太田えりこ様
	ソーイングアサヒ株式会社 代表取締役 高橋英一郎様
	非常勤講師:廣瀬様
	常勤講師:石川・花園・田中
	ビジネス科学科長・石川誠 / 造形科学科長・鷺
欠 席 者	3名
概要	1.教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への取り組み
	2.教育・育成内容向上に関する取り組み(成果・課題)
	以上について業界の求める人材を学科として育てているか、意見を収集して改善を図る
内 容	挨拶 ・教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への再確認 ・当校教育理念の共有と時代・価値変化に伴う意義説明
	・教育課程編成委員会の趣旨を説明。 ・今回の教育編成委員会の目的と議事項目の紹介。 ・出席者のご紹介(業界団体様・企業様・非常勤教員様)
	・アパレル技能科
	①1年基礎科
	・はじめに洋服を作る事において必要な基礎部分、自分の作りたい服をデザインし、製図、生地を裁断、縫製を行う
	一連の流れを身につけさせる事と、総合的に洋服をとらえる事が出来るような授業内容に重きをおいている。
	・しっかりと将来自分の目指す仕事につけるように、学生のうちからやりたい事、出来る事の見極めが
	つけられ、目標に向かって努力できるように指導を行なってゆく
	②2年アパレル技能科衣装制作コース
	・デザインパターンを重視した作品作り、ヘッドドレス、帽子製作など ・薄物を使った前期ショーの作品作り、繊細な端処理、縫製方法 ・自分のデザインしたデザインをパターンに起こし、生地選び、縫製までの技術を習得
	・舞台衣装の世界で活躍出来る人材の育成
	③3年専攻科
	・作りたい服をデザインに起こしパターン、縫製と高度な服作りができるように指導してゆく。
	・デジタルツールを使った授業,lpadを使用したコラージュなどの加工,lpadを使用したデザイン画
	インタラクティブボードを使用したプレゼンテーションの強化、ポートフォリオ製作(就活用)
	④産学連携実習
	＊小森縫製様の小森社長をお招きし、縫製、起業を始めたきっかけから成功までの苦労等現在に至るお話し
	縫製技術者、デザイナー、パタンナーとしての心構えを学ぶ
	＊ワイルドシルクミュージアム
	東京深川で養蚕を営むワイルドシルクミュージアム様とのコラボ
	＊ビーシーコスチューム様の太田社長を講師としてお招きし、バレエの絵型のコンペティションを開催
	チャイコフスキーの3大バレエに演目を絞り、絵型の作成をしました。
	講義の際に実際のバレエ衣装の試着にも申し込みが多く、衣装の重量感、動きやすさなど体感出来たと思います。
	実際に着用させていただき学生は非常に貴重な体験が出来たと思います。
	＊咲き編みアーティストChiko様/Chiko様をお招きし咲き編みを生み出すまでの話などの講義
	咲き編みのワークショップ。
	＊林田もずる先生の講演会/雑誌『モーニング』で『アパレルドッグ』を連載中の林田もずる先生がご来校され、講演会が開催されました。tfacとのコラボ、コンペティション。
	[外部見学として]
	1年基礎科＊「LOVEファッション展―私を着がえるとき 」東京オペラシティアートギャラリー
	2年衣裳博物館にて衣装展の見学「どうしてなんだか似て服」
	2年劇団四季「アナと雪の女王」観劇/プロジェクションマッピングと衣装、歌唱と感動的な演劇鑑賞会でした。
研修活動	・職員による勉強会の強化 職員によるミシンなど新しい機材、縫製ルートの確認などの工場見学、研修 辻洋装店、(株)ツヅキ工場、ソーイングアサヒ(株) 報告、レポート提出
上記学習報告書を拝読して頂き 委員様からの質問事項等	＊BCコスチューム太田社長様より学生のインターンを受け入れる時、事前に簡単な履歴書を頂きたいというご意見を頂きました。 ＊メールに慣れてしまい実際の業務においての電話対応が不慣れとの声がありました。授業内でも繰り返し訓練してゆきたいと思います。
作成者 鷺典子	